

2021年5月7日

文京区長
成澤 廣 修 様

日本共産党文京区議会議員団
福手ゆう子都政対策委員長
石沢のりゆき青年学生部長

新型コロナ感染症ワクチンの迅速な接種と感染抑止に向けた緊急要望

文京区並びに、保健衛生部のみなさんのご尽力に敬意を表します。

新型コロナ感染症の感染拡大が依然深刻です。背景には、新型コロナ感染症の危機が始まって1年余、失敗から何も学ばず、やるべきことを怠り、「感染拡大の波がくり返されることはやむを得ない」という政府の姿勢があります。感染の「波」がくり返されるごとに、多くの人命が損なわれていることについて、住民の命と最前線で向き合い日夜奮闘されている自治体の皆さんの痛切な思いは察するに余りあるものがあります。

文京区では4月30日に新型コロナウイルスワクチン接種の予約受付が行われました。この日は、「300回以上、電話してもつながらない」「予約サイトも固まってしまう」という声が、わが党区議団にも相次ぎました。こうした混乱は、現場での教訓を検証し直ちに改善の手を打つ必要があります。

今、必要なことは国が「コロナ封じ込め」を戦略目標にすえ、十分な補償、大規模検査、医療機関への減収補填、病床確保のためのあらゆる手だて、ワクチンの迅速な接種への責任を果たすよう、自治体が住民・議会と共に政府に強く迫ることです。

そのために必要な事項について以下、要望します。

1. 新型コロナウイルスワクチンの迅速な接種のために

①次の予約受付は、以下の改善を行ってから実施すること。

- 1) コールセンターの回線数は、現状の25回線から抜本的に増やすこと。
- 2) コールセンターの人的体制を抜本的に増やし、フリーダイヤルにすること。
- 3) 予約サイトの接続を改善するため、サーバーと光回線の容量を増やすこと。
- 4) 予約対象者と予約開始日は年齢を5歳刻みにして設定するなど、予約が集中しないようにすること。
- 5) ワクチンの入荷や予約の状況について、日々の状況を公開すること。
- 6) ワクチン入荷の見通しや接種予約方法、対人の相談窓口を設置し、周知する区報臨時号を発行し、新聞販売店に委託して全戸配布すること。

②全庁の力を結集して、丁寧な周知と接種対象者のサポート体制を構築すること。

- 1) 予約に関する問い合わせや相談に応じる対人の相談窓口を地域活動センターや区有施設、地域包括支援センターに開設すると共に、電話やネットが利用できない人のための

予約補助の体制をつくること。

- 2) 1人暮らしの高齢者については、予約手続きの支援を行う体制を構築すること。
 - 3) 要介護認定者のワクチン接種について、会場までの往復と接種会場での介助は介護保険が利用できることを関係事業者に周知徹底すること。
 - 4) 移動困難な人のための接種会場への移動手段について確保すること。
 - 5) 65歳以上の生活保護利用者には、接種会場が必要となる本人証明として保護証明書を一律に郵送すること。
- ③集団接種の会場に加え、地域の病院・クリニックなどでの個別接種や訪問接種、区有施設を活用した巡回接種会場の開設を急ぐこと。
- ④国や東京都に対し、自治体へのワクチン供給の量とスケジュールについて、見通しも含め明らかにするよう要望すること。
- ⑤国は製薬会社との秘密契約を理由にワクチンの供給量を明らかにしていません。自治体への供給量を明らかにさせるために、国に対し製薬会社と再協議するよう求めること。

2. 新型コロナウイルス感染症の抑止のために

①ワクチンの供給量が確保され、接種が進むまでは検査・保護の拡充が必要です。

- 1) 高齢者・児童福祉・教育施設の職員と利用者・児童生徒など、全構成員のPCR検査とともに、大規模なモニタリング検査と変異株の全数検査を実施するよう、国や東京都に求めると同時に、区が確保したPCR検査センターをフル稼働して、検査量を拡充すること。
- 2) 区内の保健所2か所体制を復活し、ワクチン接種や感染症業務と本来の保健所業務が遂行できる体制を確保すること。
- 3) 区内の医療機関に対し減収補填を行うよう国・都へ求めると共に区独自にも行うこと。
- 4) 入院・療養施設への調整中の期間をできる限り短くするため区独自に療養施設を確保すること。
- 5) 感染症治療の最前線になっている都立病院の独立行政法人化は中止するよう東京都に要求すること。

②政府は、行動変容や手指消毒、マスクなどの公衆衛生観念の強さを頼りにした対応に頼ってきましたが、それだけでは効果は限定的であり、自粛と緊急事態宣言の繰り返しで、地域経済は疲弊しています。国に対し、持続化給付金の第2回目を実施するよう要求すると共に、区独自に実施した中小企業事業継続支援補助の第2回目を実施すること。

③東京オリンピック・パラリンピックについて

- 1) 世界最大級のスポーツ行事であるオリンピック・パラリンピックの中止を国に求めること。
- 2) 区立幼稚園、小中学校生を対象にした観戦については中止すること。

以上